

Vレール引戸 (片引き戸・引違い用)

施工要領書

このたびは、弊社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立ておよび取り付けには、この要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

① 組み立て・取り付け上の注意事項

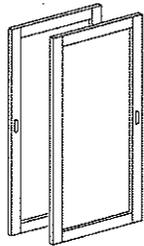
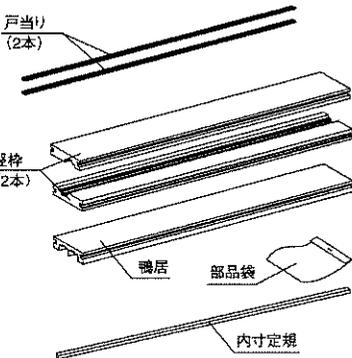
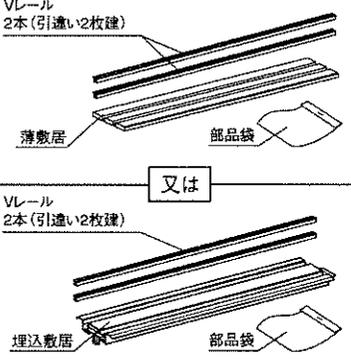
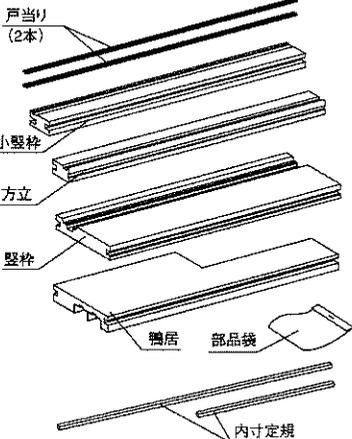
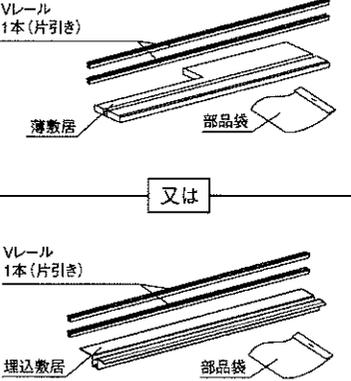
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および取り付け上の強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたって必ずお守りください。

- 指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ねじ止め・釘打ち箇所は、指定してあるねじ釘を全て確実に止めてください。
- Vレール引戸以外への転用および改造は行なわないでください。
- 組み立て・取り付け完了後、正しく作業が行なわれたこと、開閉動作や施解錠が正常に行なうことができること、および使用上不具合がないか確認してください。
- 施錠した状態で、枠と本体間等に隙間が生じていないかご確認ください。不具合がある場合は、確実に建て付け調整を実施してください。
- 引き渡し前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。
- 現場で使う接着剤は「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。
- 本製品のねじ締め付け時には、クラッチ付ドライバーの弱で締めてください。締め付けトルクが強すぎると、ねじの頭が破損したり、つぶれたり、ねじが空回りしたりします。

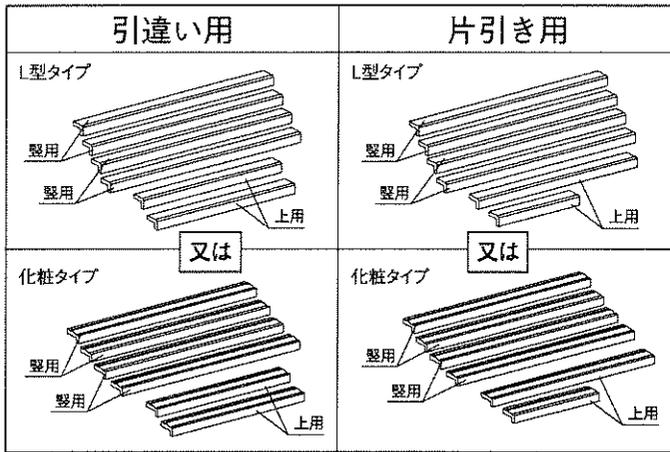
② 梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください (部品袋の内容を確認してください)。
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

※枠はノックダウン、本体は完成品

	本体	枠	敷居
引違い2枚建	 <p>1枚梱包×2：引違い2枚建用 (ガラス扉はR・L1本ずつ 1枚梱包)</p>		
片引き戸	 <p>1枚梱包×1：片引き用</p>		

■オプション ケーシングセット



■別途品

表示錠セット	間仕切り錠セット	シリンダー錠セット	大型引手 (両面)	大型引手 (片面)
皿タッピン1種3×8 2本	皿タッピン1種3×8 2本	皿小ねじ3×16 2本 皿タッピン1種3×8 1本	皿小ねじM5×24 2本	皿小ねじM5×16 2本

●枠部品袋詳細

タイプ	呼称	部品	枠組み立て用 木ねじ	※戸建専用躯体 取り付け用木ねじA	※戸建専用躯体 取り付け用木ねじB	集合住宅用 ホールプレート	ホールシール	施工要領書
		専用木ねじ 3.8×51	木ねじ皿 3.8×51	木ねじ丸 4.1×45				
引違い2枚建	1620	4本		10本	7本	10	(1枚)	1
	1623			12本		12		
	1820			10本		10		
	1823			12本		12		
片引戸 (引残し無し)	1420	4本		10本	4本	10	(1枚)	
	1423			12本		12		
	1620			10本		10		
	1623			12本		12		
片引戸 (引残し有り)	1820	4本		10本	5本	10	(1枚)	
	1823			12本		12		
トイレ片引戸 (引残し無し)	1120	4本		11本	3本	10	(1枚)	
	1123			13本		13		
	1420			11本		4本		10
	1423			13本	13			
	1620			11本	10			
1623	13本	13						
トイレ片引戸 (引残し有り)	1820	4本		11本	5本	10	(1枚)	
	1823			13本		13		

※印のねじは、集合住宅向けの枠セットには入りません。

集合住宅用ホールプレート内は、集合住宅向けの枠にのみ入ります。ホールシールは集合住宅薄壁のみ同梱。

●敷居部品袋詳細

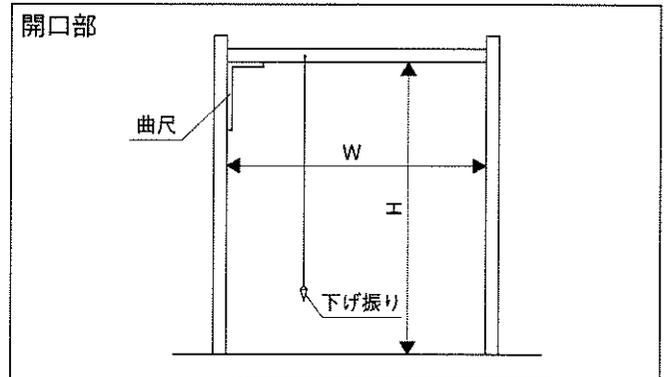
タイプ	Wサイズ	木ねじ皿3.1×32	タイプ	Wサイズ	木ねじ皿3.1×32
2本引きタイプ	16	7本	1本引きタイプ	11R(L)	3本
	18	9本		14R(L)	4本
		16R(L)		4本	
		18R(L)		5本	

③ 開口部の確認

- ①引戸枠取り付け前に、必ず柱の水平、垂直がでているか確認してください。
- ②見込みは枠とケーシングの組み合わせにより幅広く対応できます(ケーシングの足をカットする場合は、一律に丸ノコなどでカットしてください)。

■開口部寸法表

開口部W	枠W+5~10mm
開口部H	枠H+3~5mm
	床先張りの場合は 枠H+17~20mm



④ 床の張り方

【床先貼りの場合】

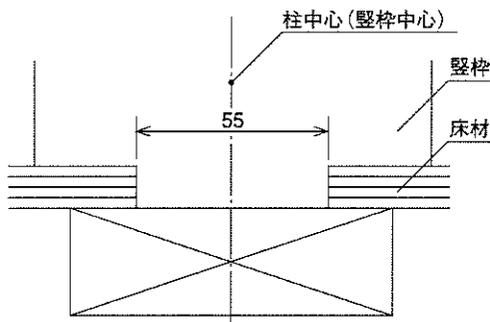
- 図1のように床を張ってください。

※埋込み敷居取り付けのため、補強材を必ず取り付けてください。特に根太張り工法の場合は、必ず十分な強度を持った補強材をお使いください。

図1

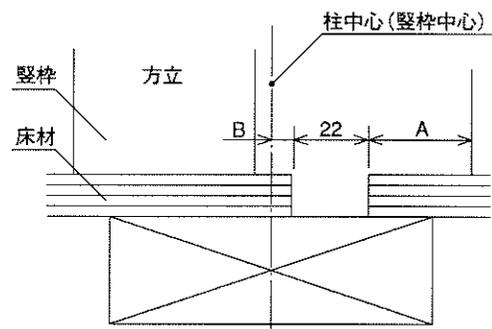
●引違い2枚建

柱中心(縦枠中心)から下記寸法のとおり開けて床を張ってください。



●片引き戸 柱中心(縦枠中心)から下記寸法のとおり開けて床を張ってください。

柱中心と合っていない場合は、縦枠端部よりA寸法内側に入った位置より22mm開けて張ってください。



【床後貼りの場合】

※枠取り付け後、縦枠・敷居にそって床材を張ってください。

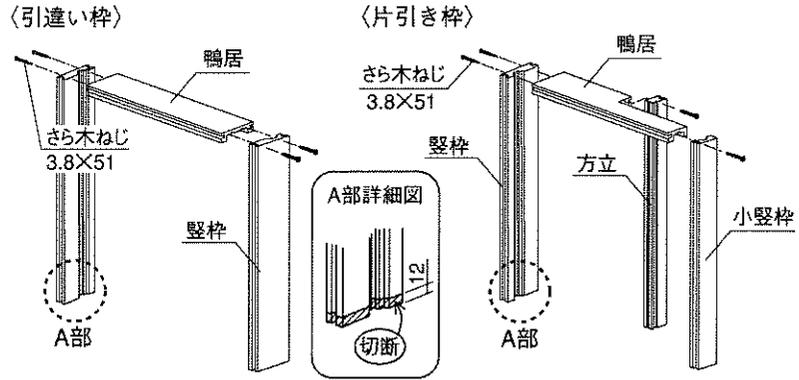
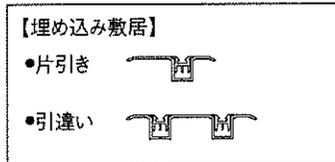


	枠見込み	A寸法	B寸法
ケーシング	113	27	7.5
	140	40.5	
ハンケーシング	152	46.5	7.5
	182	61.5	
	167	61.5	0
	93	17	7.5
	113	27	

5 枠の組み立て

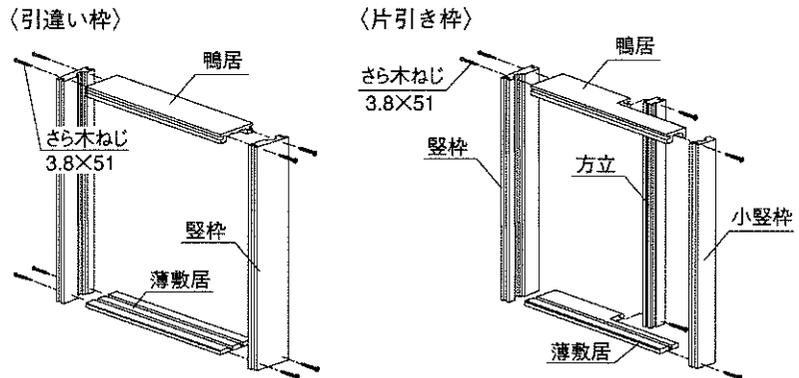
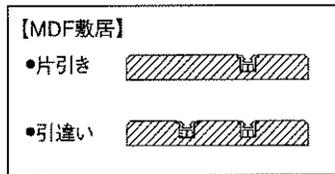
【床先張り(枠後付け)の場合】

- ※埋め込み敷居を使用してください。
 縦枠下部のコーナーピースを外し、縦枠・方立の下部を右図のA部詳細図のように12mmカットしてください。
 外したコーナーピースは使いません。
- 右図のように各部材を組み合わせ、同梱のねじ(さら木ねじ3.8×51)で固定します。



【床後張り(枠先付け)の場合】

- ※薄敷居を使用してください。
- 右図のように各部材を組み合わせ、同梱のねじ(さら木ねじ3.8×51)で固定します。



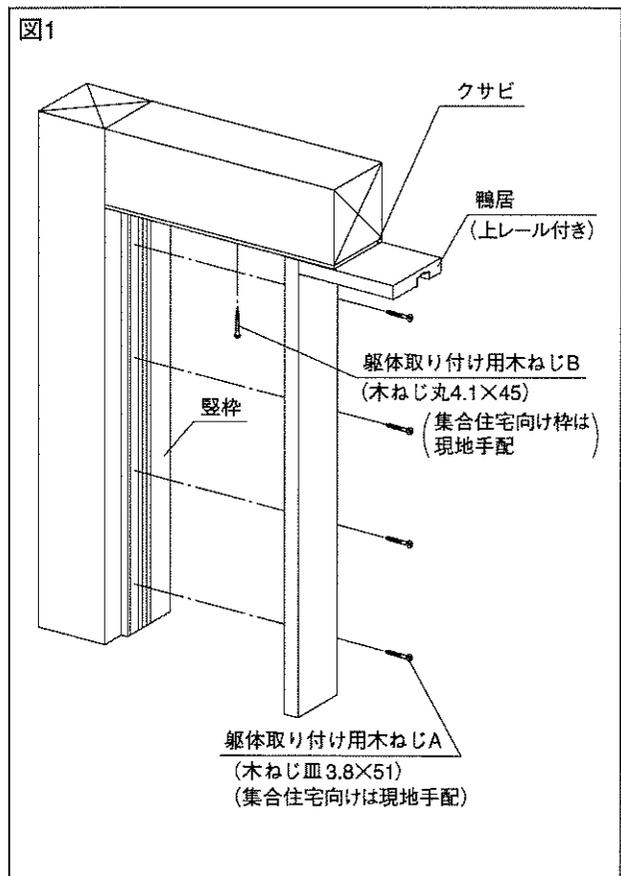
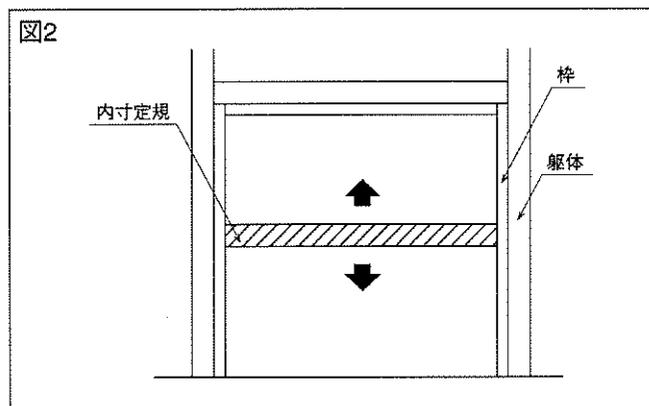
※集合住宅用の薄壁タイプのみ組み立て後、ねじ頭にホールシールを貼り付けてください。

6 枠の取り付け

- ① 枠を壁面のラフ開口部にはめ込み、クサビなどで上下、左右、前後、倒れなどを調整し、位置を決めてください。
- ② 鴨居はレール部より躯体取り付け用木ねじB、また、縦枠は戸当たり部より躯体取り付け用木ねじAで、躯体にしっかりと固定してください(図1)。
 その際、同梱の内寸定規を用いて、図2のように開口寸法の確認を行なった後、本固定してください。

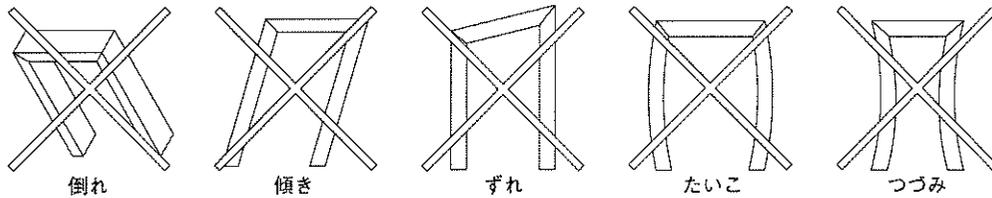
※集合住宅向け枠には、躯体取り付けねじは入ってません。

- ① 躯体取り付け用木ねじAには、φ3.8もしくはφ4.1の皿、ℓ=45以上のねじを、また、躯体取り付け用木ねじBには、φ3.8もしくはφ4.1の丸、ℓ=45以上のブロンズ色のねじを使用してください。
- ② 躯体が軽量鉄骨の場合は、①と同等のテクスねじを使用してください。



※片引きの建具引き込みの半壁は、枠を開口部に取り付けしてから施工してください。
 片引きの場合、方立は裏面に接着剤(現地手配)を塗布し、かくし釘(現地手配)で固定してください。

- 注) ①木ねじ止め時、枠に傷をつけないように止めてください。
 ②クサビなどは、左右4個、上下各2個位を平均に使用して調整を行なってください。木ねじはクサビなどがある場所へねじ止めしてください。
 ③施工後の枠が下図のようにならないように水平・垂直および開口部寸法の確認をしてください。(いずれも±1.5mm以内の施工にてお願いいたします)



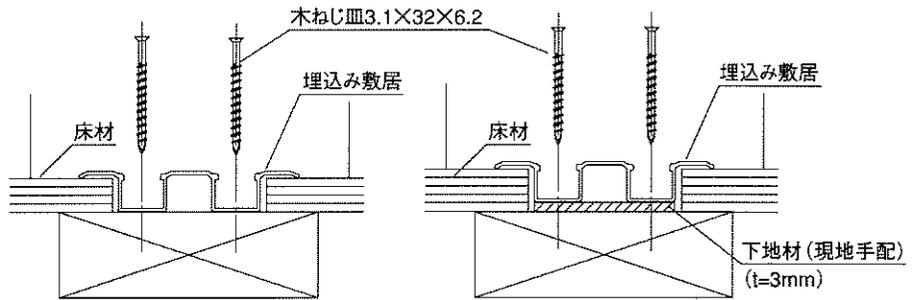
埋め込み敷居の取り付け

〈床材厚さ12mm〉

〈床材厚さ15mm〉

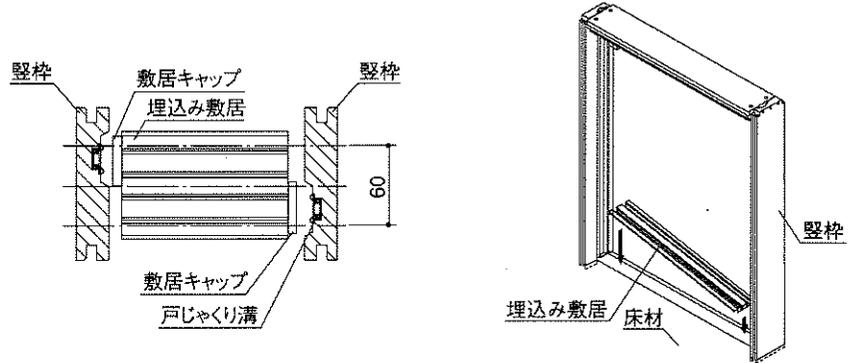
③-1

- 床材の厚さを確認します。
- 床材の厚さが15mmの場合、埋め込み敷居の取付巾、長さに合わせて厚さ3mmの下地材を現地手配し、埋め込み敷居の取り付け部に先貼りします。



●引違い枠

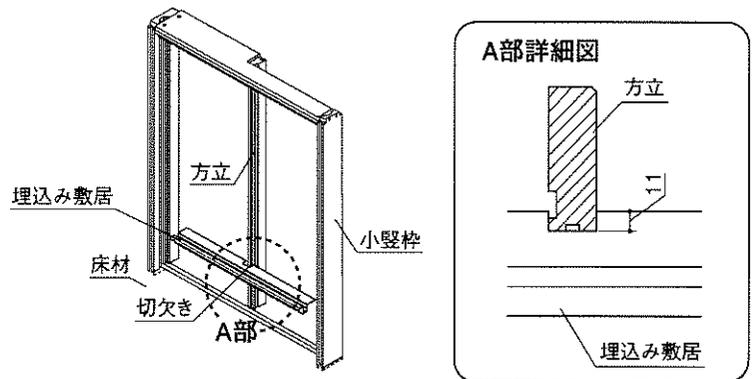
- 埋込み敷居に付いている敷居キャップを、縦枠の戸じゃくり溝に合わせます。
- 同梱のねじで固定します。



●片引き枠

- 埋込み敷居の切欠きを方立に合わせます。
- ※埋込み敷居の切欠き部上に方立は乗せないでください。
- ※埋込み敷居の切欠き部と方立の面と合わせてください。埋込み敷居にかぶせないでください。

※以下は引違い枠を参照してください。



薄敷居の取り付け

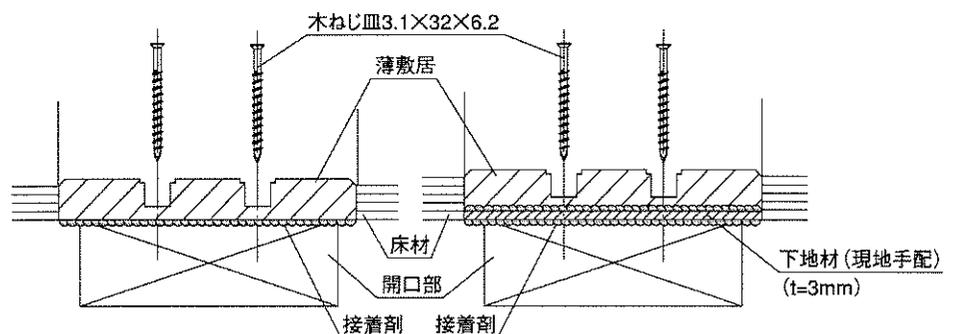
〈床材厚さ12mm〉

〈床材厚さ15mm〉

③-2

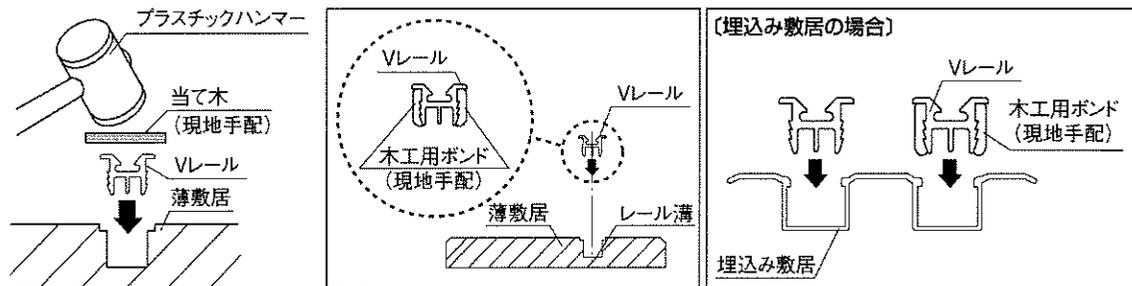
※必ず薄敷居に接着剤を付け、躯体に固定してください。

※必ず薄敷居と下地材に接着剤を付け、躯体に固定してください。

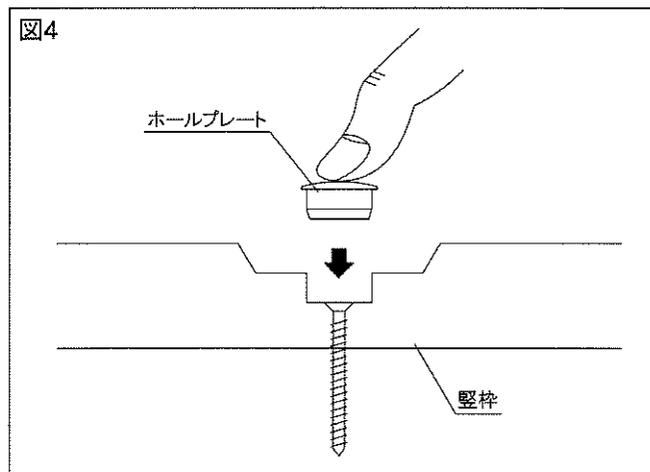
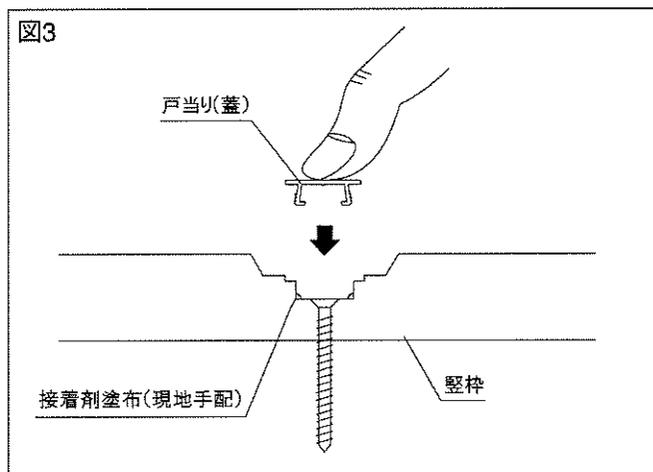


④Vレールの取り付け

- 敷居の溝にプラスチックハンマーなどでたたき込んで固定します。
- ※Vレールに木工用ボンド(現地手配)を塗布して取り付けてください。

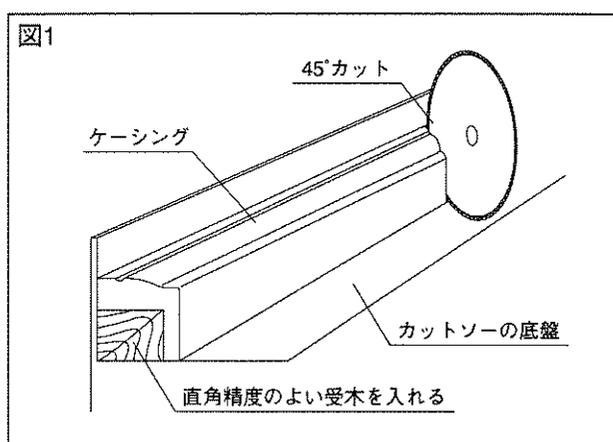


- ⑤ 堅枠の戸しゃくり溝部に接着剤(現地手配)を塗布し、堅枠の戸当たり部に蓋を、図3のようにはめ込んでください。
- 集合住宅向けの場合は、図4のようにホールプレートをはめ込んでください。

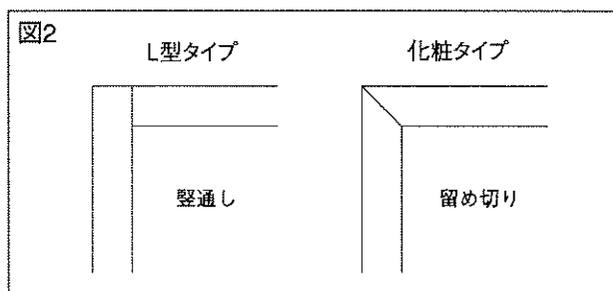


⑦ ケーシングの切断方法

- ① 壁材、床材を仕上げたからケーシング材を現場寸法に合わせてカットしてください。
- ※ 留め切りはケーシング材の裏側に直角が出ている受木を入れ、図1のように45° 斜めカットソーで切断すると精度がでます。



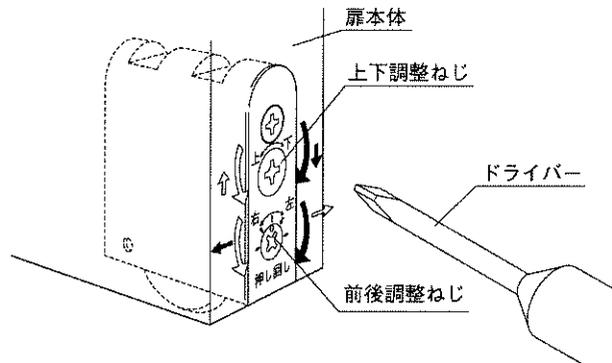
- ② 接合部は図2を参考にL型タイプは堅通し、化粧タイプは留め切りにしてください。
- ※ ケーシング切断寸法はあらかじめ留め切りにしてある部分を基準にして切断してください。
- ③ ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤を塗布して固定してください。
- ※ 仮止めする場合は、専用かくし釘をご使用ください。



⑧ 本体および枠の建て付け調整

●本体の戸車には、上下方向および前後方向に調整機能が付いています。

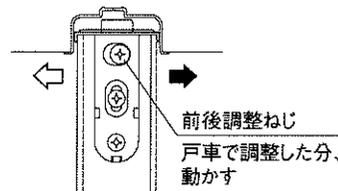
- ①上下調整ねじを右へ回すと障子が下がり、左へ回すと上がります。
- ②前後調整ねじを押しながら右へ回すと障子が左へ動き、左へ回すと右へ動きます。



※前後調整ねじは、ねじの印が目盛りの範囲でしか動きません。それ以上動かすと戸車がこわれます。

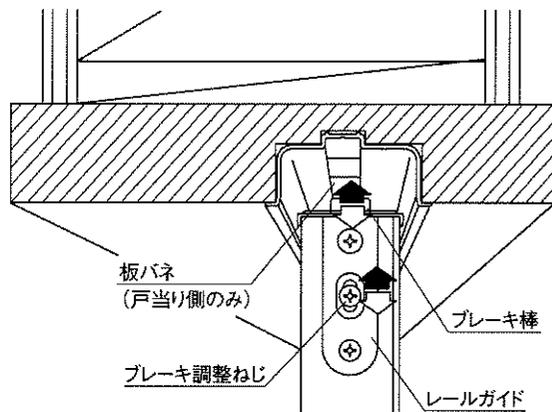
●本体の上部には、前後方向の調整が付いています。

- 調整機本体の上側のねじをゆるめ調整してください。
- 調整が終わりましたら上側のねじを締めてください。



●障子ブレーキの調整

- 戸当り側のレールガイドのブレーキ調整ねじを1回転ゆるめて上下させ、鴨居の竖枠側にあるブレーキの効きを調整してください。
- 調整後は、ブレーキ調整ねじを締めてください。



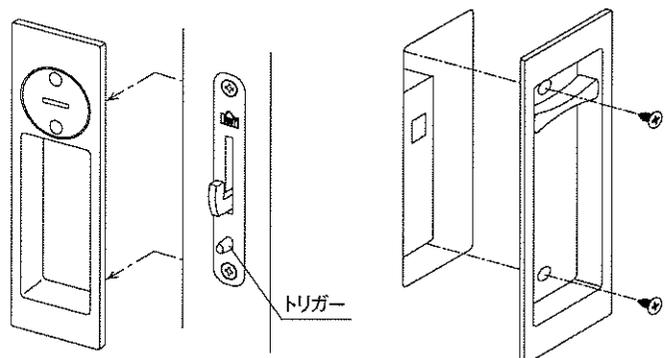
●引手の交換

- 障子の引手は右勝手で出荷されています。
- 引違い戸など逆勝手に建て込む際は、引手を一度外して向きを変えて取り付けてください。

⑨ 引手一体引戸錠の取り付け

※取り付け前に、一旦錠錠のトリガーを押えて錠を出してから取り付けてください。

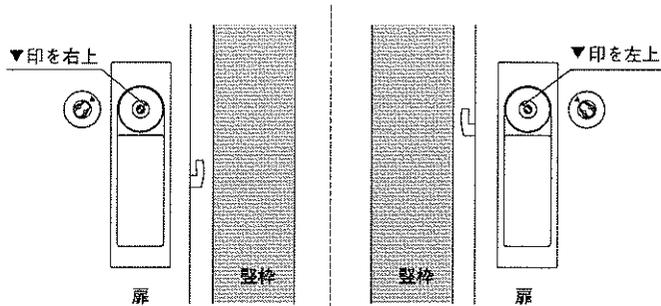
- 別売りの引手一体錠を、図のようにつまみと表示位置を合わせて、取り付けてください。



●取り付け状態

- ケース錠：鎌を出した状態。
- サムターン側：サムターンを水平にした状態にする。
- 表示錠側：非常解錠のくぼみを水平にする。
- 間仕切り側：非常解錠のくぼみを水平にする。
- シリンダー錠側：事前にキーを差し込み、勝手に合わせて差し込み向きを合わせる。

※取り付け後、鎌を引っ込めて扉を閉じてサムターンを開閉して動きを確認ください。確認後、鎌を引っ込めてください。

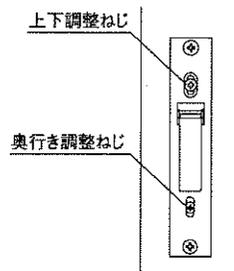


10 ストライクの調整方法

ストライクには上下と奥行き調整機能があります。

施錠時にガタつきがある場合は、

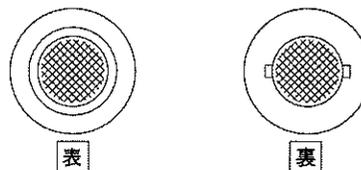
- ①上下調整：調整ねじを1回転ゆるめてかかりを調整後ねじを締める。
- ②奥行き調整：ガタがなくなるまで調整ねじを締める。



11 トイレ用片引き戸の明り窓の確認

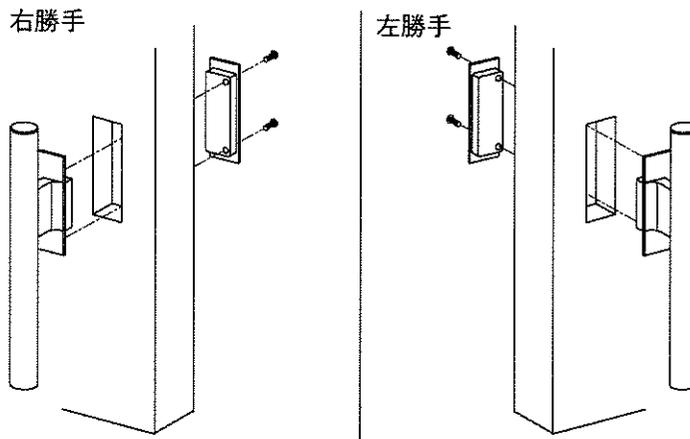
- 右勝手の向きとなっているため、左勝手の場合は明り窓を付け替えてください。

※ウラ側の溝にコイン等をあてがい回すと外す事ができます。



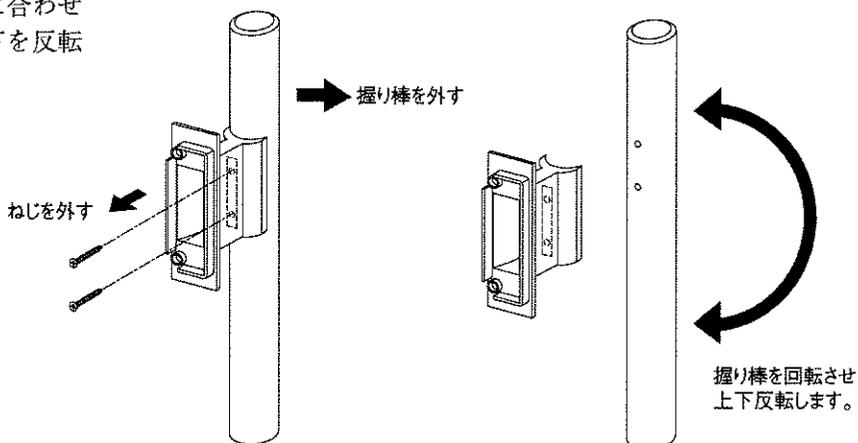
12 大型引手の取り付け

- ①掘込み引手の取り付けねじをはずして、掘込み引手ははずしてください。
- ②大型引手を取り付け用ねじ(大型引手同梱)にて取り付けてください。



- 片面大型引手の場合は取り付け向きに合わせて、握り棒の固定ねじをはずし、上下を反転させて引手の勝手を決めてください。

※出荷時は右勝手になっています。



● iS 片引き戸 ※は引残し有り

基本寸法 (mm)	W呼称	14	16	18	18※
	W	1445	1645	1825	1825
	(SW)	(715)	(815)	(905)	(953)
	H呼称	20		23	
	H	2039		2300	
(SH)	(2000)		(2261)		

● iS+ 片引き戸

基本寸法 (mm)	W呼称	14	16	18
	W	1445	1645	1825
	(SW)	(715)	(815)	(905)
	H呼称	20		23
	H	2039		2300
(SH)	(2000)		(2261)	

● iS+ トイレ片引き戸

基本寸法 (mm)	W呼称	11	14	16	18
	W	1190	1445	1645	1825
	(SW)	(587.5)	(715)	(815)	(905)
	H呼称	20			
	H	2039			
(SH)	(2000)				

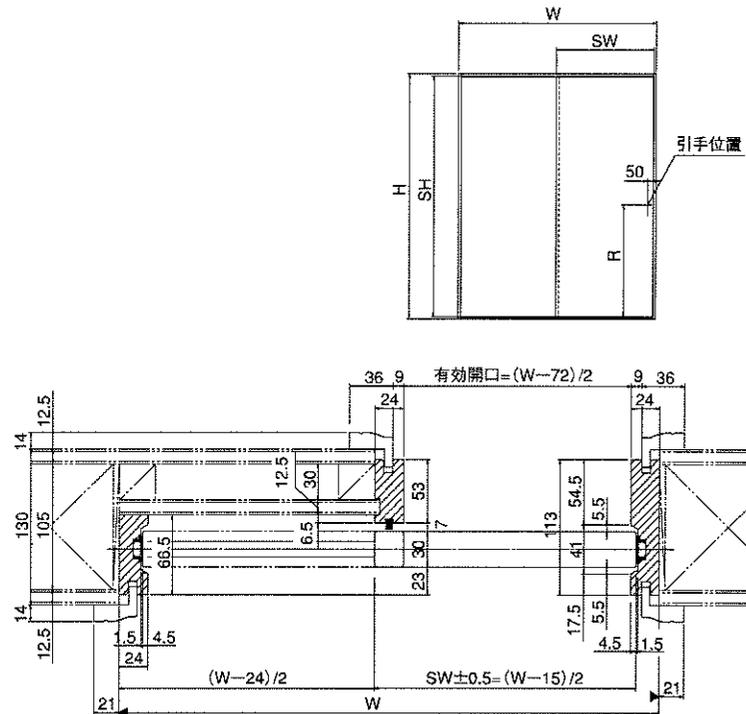
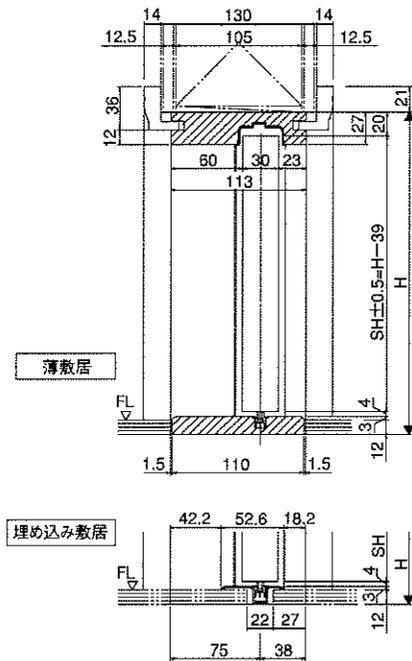
● iS 片引き戸 (錠付き) / トイレ片引き戸 ※は引残し有り

基本寸法 (mm)	W呼称	11	14	16	18	18※
	W	1190	1445	1645	1825	1825
	(SW)	(587.5)	(715)	(815)	(905)	(953)
	H呼称	20				
	H	2039				
	(SH)	(2000)				

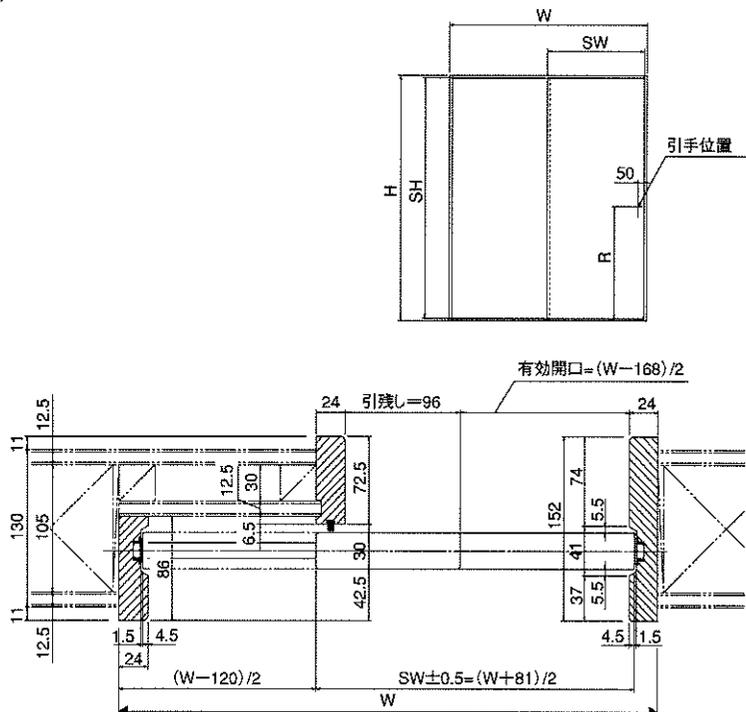
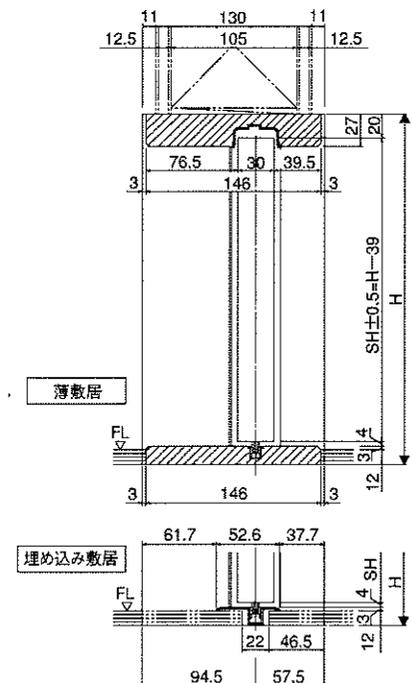
● iS+ 片引き戸 (錠付き)

基本寸法 (mm)	W呼称	14	16	18
	W	1445	1645	1825
	(SW)	(715)	(815)	(905)
	H呼称	20		
	H	2039		
(SH)	(2000)			

■ 片引き戸 (引残し無し) ケーシング枠 (薄壁)



■ 片引き戸 (引残し有り) ノンケーシング枠 (薄壁)



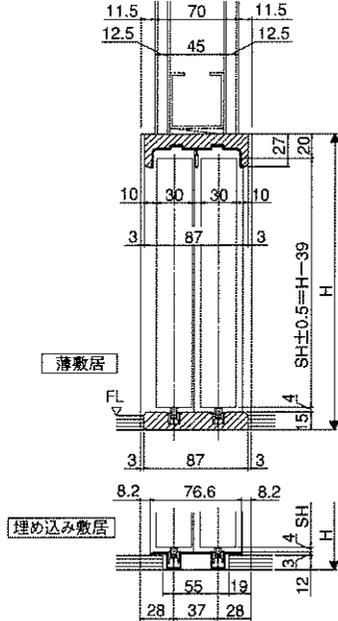
● iS 引違い2枚建(集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(863)	(953)
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
	(SH)	(2000)	(2261)

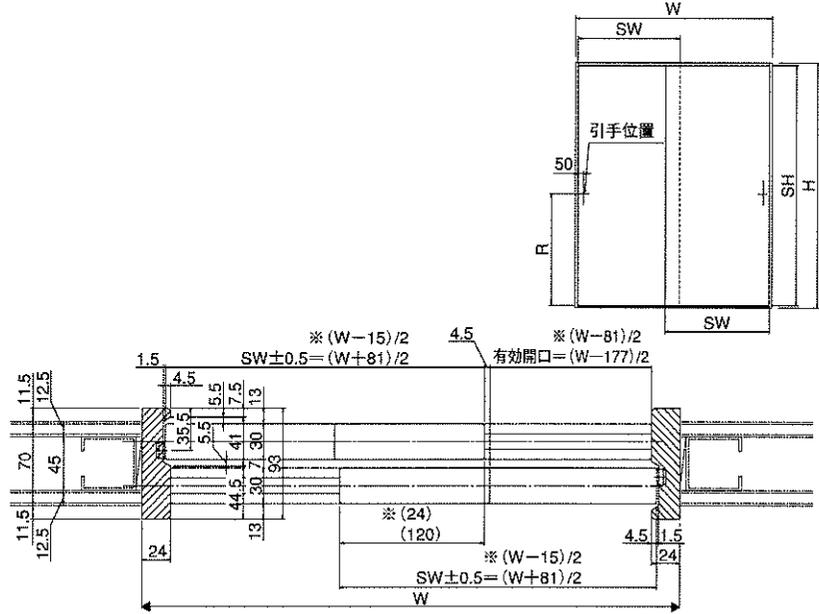
● iS+ 引違い2枚建(集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(815)	(905)
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
	(SH)	(2000)	(2261)

■ 引違い2枚建 集合住宅枠 (薄壁)



※は、障子カブリ寸法=24の場合



● iS 片引き戸(集合住宅枠) ※は引残し有り

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18	18※
	W	1645	1825	1825
	(SW)	(815)	(905)	(953)
	H呼称	20	23	
	H	2039	2300	
	(SH)	(2000)	(2261)	

● iS+ 片引き戸(集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(815)	(905)
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
	(SH)	(2000)	(2261)

● iS+ トイレ片引き戸(集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	11	16	18
	W	1190	1645	1825
	(SW)	(587.5)	(815)	(905)
	H呼称	20		
	H	2039		
	(SH)	(2000)		

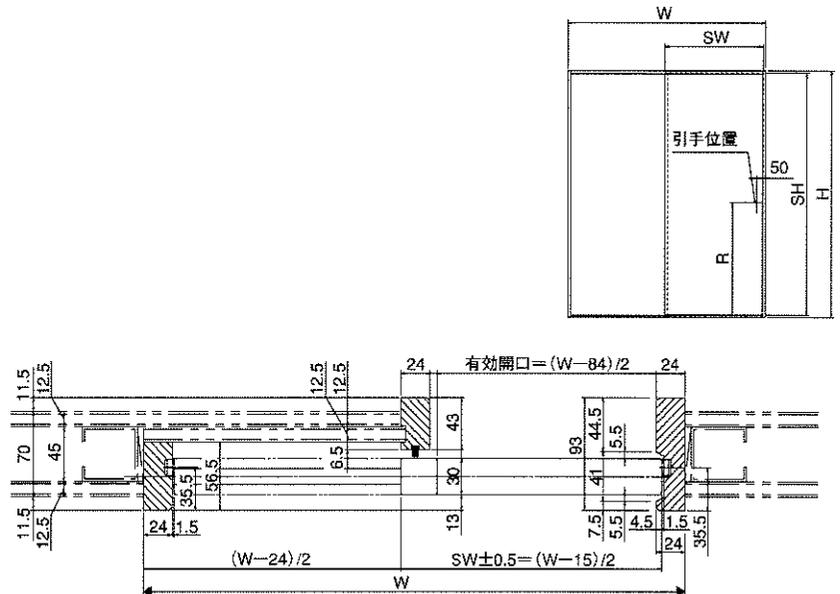
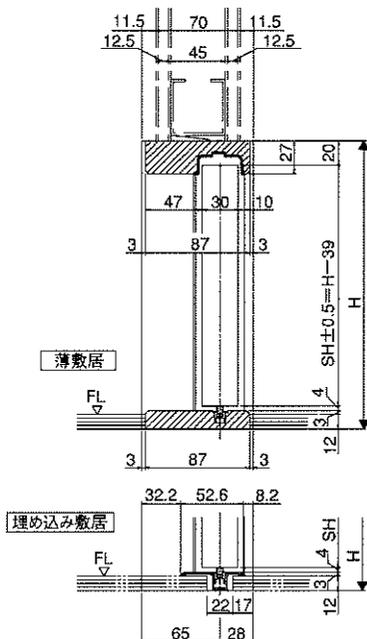
● iS 片引き戸(錠付き)/トイレ片引き戸(集合住宅枠) ※は引残し有り

基本寸法 (mm)	W呼称	11	16	18	18※
	W	1190	1645	1825	1825
	(SW)	(587.5)	(815)	(905)	(953)
	H呼称	20			
	H	2039			
	(SH)	(2000)			

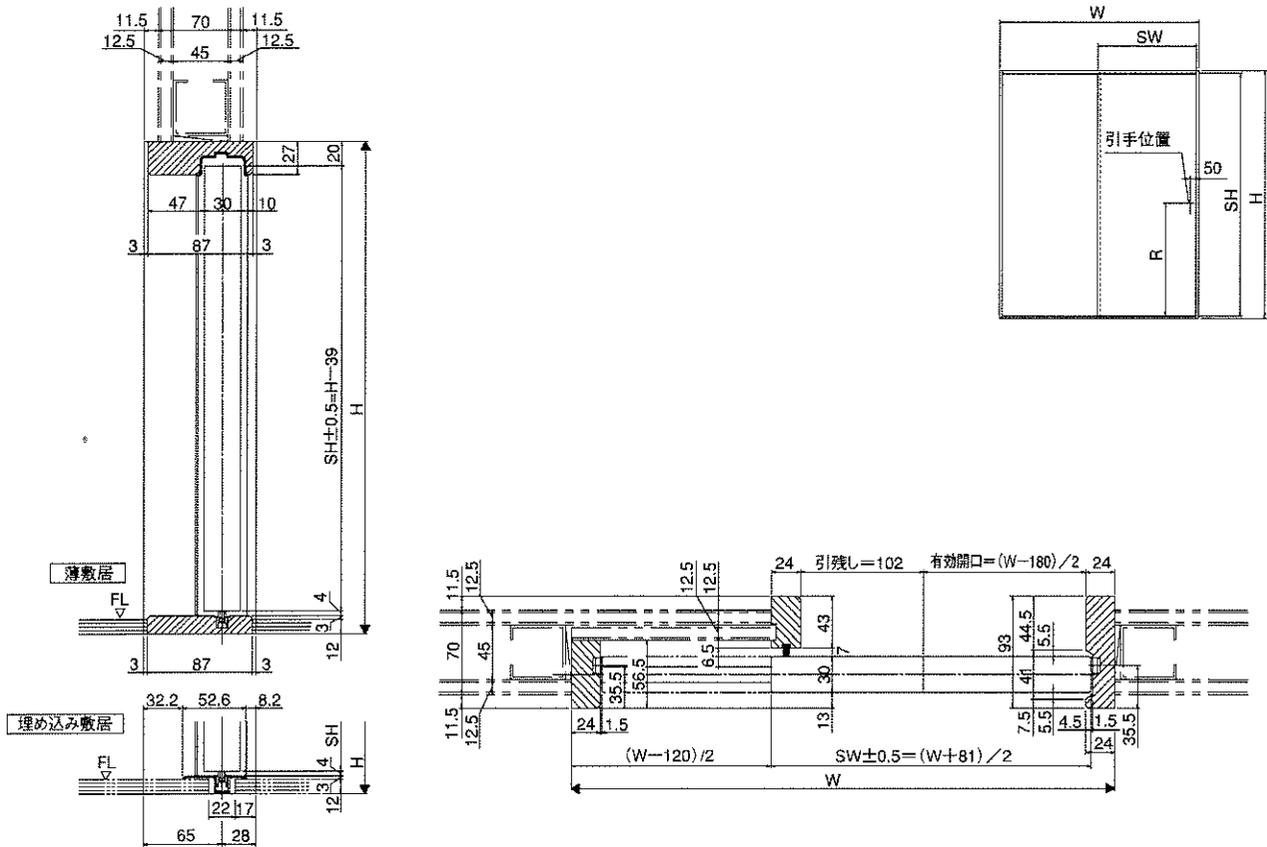
● iS+ 片引き戸(錠付き)(集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(815)	(905)
	H呼称	20	
	H	2039	
	(SH)	(2000)	

■ 片引き戸(引残し無し) 集合住宅枠 (薄壁)



■片引き戸(引残し有り) 集合住宅枠 (薄壁)



■取り付けが完了しましたら、下記の点について確認してください。

取り付けが完了しましたら、本製品が他の現場工事によって破損しないよう梱包資材などを利用して養生しておいてください。

ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、捨てたり燃やしたりせず、回収業者に引き取っていただくようお願いいたします。